

授業科目 運動学

【担当教員名】 下山好充	対象学年	1	対象学科	ｽｽ*
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：G I O>】

運動学の主な内容を概説し、スポーツ現場における効果的な運動指導の実践理論について学習する。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】

1. 運動学の理論が現場の運動指導にどのようにかかわり合っていくのかを学ぶ。
2. 運動の指導における「観察」を理解する。
3. 基本的な動きの構造を理解する。
4. 動きの質的評価が現場の指導に重要な役割を果たしていることを学習する。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	オリエンテーション		レポート
2	運動学の概念・目的		
3	運動を分類する		
4	運動技能とは		
5	運動の局面構造化		
6	運動の自動化		
7	動きの先取り		
8	他者の動きの先取り		
9	状況の先取り		
10	運動のリズム化 (1)		
11	運動のリズム化 (2)		
12	動きの共感		
13	運動理論を生かした技術指導 (1)		
14	運動理論を生かした技術指導 (2)		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	特になし			
参考書	運動学講義	金子明友	大修館書店	2100円
	教師のための運動学	金子明友	大修館書店	2100円
その他の資料				

【評価方法】

出席状況20%、授業態度10%
期末試験70%

【履修上の留意点】